

美術館だより

● 植田正治・海外巡回展

「植田正治 海外巡回展」が、ヨーロッパ四カ国、計七会場で開催されます。

これは、写真発祥の国・フランスでもすでに高く評価されている植田正治の、初期から晩年に至るまでの作品（百八十七点）で展示構成し、併せてその生涯の全貌を海外で紹介する初めての企画です。この展示は平成十七年六月二日よりスペイン、マドリードからスタートします。開催予定は左記のとおりです。

● 「HOMAGE」展

植田正治写真美術館では今年の夏、「オマージュ 植田正治に捧ぐ 福山雅治・菊池武夫・堀内誠一」と題した展覧会を開催いたします。

今回の展覧会では、植田正治と福山雅治氏、菊池武夫氏、堀内誠一氏（故人）の三氏との親交を軸に構成されます。福山氏とはCDジャケットの撮影がきっかけとなり、菊池氏とはファッションの撮影を通して交流が始まりました。

た。三氏との出会いを通してさまざまな刺激やインスピレーションを得て、植田は独創的な世界を展開していったのです。

美術館開館十周年を記念して行われる展覧会をぜひご覧ください。

【開催期間】

・七月十六日（土）

～十月十六日（日）

【開館時間】

・九時～十八時

【休館日】

・期間中無休

【問合わせ先】

伯耆町立

植田正治写真美術館

☎ 三九 八〇〇

植田正治回顧展

『A Fine Line: Shoji Ueda 1913-2000』

1 スペイン

- マドリード会場
(2005年6月2日～7月24日)
- パルマ デ マジオルカ会場
(2005年8月9日～10月9日)
- マラガ アラメダ会場
(2005年12月～2006年2月)

2 スイス ローザンヌ会場 (2006年春)

3 オランダ ロッテルダム会場 (2007年初頭)

4 フランス パリ会場
(2007年12月～2008年3月)

写真展「地球を生きる子どもたち」

写真展「地球を生きる子どもたち」が現在開催されています。子どもをテーマに、世界の平和が実現することを願うこの展覧会は、世界中の著名な写真家の作品、約260点が展示される大規模なものです。植田正治の「小狐登場」と「童暦」の作品2点も出品されています。東京、静岡、長野、新潟の4会場で開催されます。(今後の巡回展先は下記のとおりです)

- ・長野展：松本市美術館
2005年5月21日(土)～6月26日(日)
- ・新潟展：新潟県立万代島美術館
2005年7月9日(土)～9月4日(日)

～平成17年度日本赤十字社社資募集について～

日本赤十字社は、国内において、災害救護活動をはじめ、救急・家庭看護法等の普及、ボランティア活動の推進、青少年健全育成、医療、血液などの事業を展開しており、また国外においては、自然災害、武力紛争により、苦痛にあえぐ人々を救援する国際活動を行っています。

こうした活動に必要な資金は、皆様から寄せられる社費・寄付金によって支えられています。赤十字事業へのご理解と事業資金のご協力をお願いします。

新規・既加入社員 500円以上2,000円未満

新規・既特別社員 2,000円以上

納入場所 福祉課 又は 溝口分庁舎総合窓口課

納入方法 個人で納入される場合は、直接各窓口で納入してください。
各集落で社資の募集を行っていただいている場合は、集落単位で納入してください。

【問合わせ先】福祉課 TEL 68-5534